

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成29年3月16日 (2017.3.16)

【公開番号】特開2015-173084(P2015-173084A)

【公開日】平成27年10月1日 (2015.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2015-061

【出願番号】特願2014-49344(P2014-49344)

【国際特許分類】

F 2 1 V 23/00 (2015.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/08 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

F 2 1 V 23/06 (2006.01)

F 2 1 V 21/00 (2006.01)

F 2 1 V 21/002 (2006.01)

F 2 1 V 21/005 (2006.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

F 2 1 Y 115/20 (2016.01)

【F I】

F 2 1 V 23/00 1 6 0

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/08

F 2 1 S 2/00 1 1 0

F 2 1 V 19/00 1 7 0

F 2 1 V 19/00 2 1 0

F 2 1 V 19/00 5 1 0

F 2 1 V 23/06

F 2 1 V 21/00 1 3 0

F 2 1 V 21/00 1 4 0

F 2 1 V 21/002

F 2 1 V 21/005

F 2 1 Y 101:02

F 2 1 Y 105:00 1 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月6日 (2017.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光装置に電力を供給する電力供給装置であって、
 第 1 方向に延在し、前記発光装置の 1 辺よりも前記第 1 方向に長いレール部材と、
 前記レール部材に設けられ、前記第 1 方向に延在する導電部と、
 を備え、
 前記導電部は前記発光装置と電氣的に接続する電力供給装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電力供給装置において、
前記レール部材は溝を有し、
前記溝の内側に前記導電部を備える電力供給装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の電力供給装置において、
前記溝の内側で前記導電部が発光装置と電氣的に接続する端子を挟む電力供給装置。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の電力供給装置において、
連続する導電部で複数の前記発光装置または複数の前記端子と電氣的に接続する電力供給装置。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の電力供給装置において、
前記レール部材は複数の前記導電部を有し、
複数の前記導電部のうち少なくとも 1 つの導電部は電氣的に接地されている電力供給装置。

【請求項 6】

請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の電力供給装置において、
前記レール部材は、互いに対向する第 1 縁部及び第 2 縁部を含む第 1 面を有し、
複数の前記導電部は、
前記第 1 縁部から前記第 2 縁部に向かう第 2 方向に沿って並べられており、
前記第 1 縁部に最も近い前記導電部である第 1 導電部と、前記第 2 縁部に最も近い前記導電部である第 2 導電部とを含んでおり、
前記第 1 面は、前記第 2 方向に沿った一直線上において前記第 1 導電部と前記第 1 縁部の間の距離と前記第 2 導電部と前記第 2 縁部の間の距離とが異なる領域を含んでいる電力供給装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の電力供給装置において、
複数の前記導電部が、互いに隣接する前記導電部である第 1 導電部、第 2 導電部、及び第 3 導電部を、前記第 1 方向に交わる第 2 方向に沿ってこの順に並べた状態で含んでおり、
前記第 2 導電部と前記第 1 導電部の間の距離と、前記第 2 導電部と前記第 3 導電部の間の距離とが異なる電力供給装置。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の電力供給装置において、
他の電力供給装置と電氣的に接続する接続部をさらに備える電力供給装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項 1 に記載の発明は、
発光装置に電力を供給する電力供給装置であって、
第 1 方向に延在し、前記発光装置の 1 辺よりも前記第 1 方向に長いレール部材と、
前記レール部材に設けられ、前記第 1 方向に延在する導電部と、
を備え、
前記導電部は前記発光装置と電氣的に接続する電力供給装置である。